

熟考！交流！深化！

# 山形ドキュメンタリー道場 2018

国際アーティスト・イン・レジデンス

2018/10/24～11/19

[www.ddcenter.org](http://www.ddcenter.org)

主催 ドキュメンタリー・ドリームセンター

山形市創造都市推進協議会（やまがたアーティスト・イン・レジデンス）

助成 国際交流基金アジアセンター

協力 蔵王温泉観光協会、笹川平和財団、Tokyo Docs、蔵王ロープウェイ（株）、  
山形国際ドキュメンタリー映画祭、シネマトリックス

協力 小林みずほ、高橋卓也、松金屋アネックス 齋藤龍太、SANGORO

## 開催概要

名称 山形ドキュメンタリー道場 2018

期間 2018年10月24日～11月19日（27日間）

会場 蔵王温泉 松金屋アネックスほか 山形市内各所

問い合わせ

**DDCenter** ドキュメンタリー・ドリームセンター

〒160-0005 東京都新宿区愛住町 22

第3山田ビル 6F シネマトリックス内

TEL 070 5089 9203（藤岡）

EMAIL [info@ddcenter.org](mailto:info@ddcenter.org)

<http://www.ddcenter.org>

新着情報→ <https://www.facebook.com/docdreamcenter/>



## 概要

- **アジアのドキュメンタリー制作者**を山形市に招へいし、蔵王温泉を宿泊地とする4週間の滞在を支援。これは「アーティスト・イン・レジデンス(AIR)」と呼ばれる活動。
- **【熟考】** 参加者は静かで自然豊かな蔵王温泉で、これまで本国で撮った撮影素材を新たな目で見直す、集中した時間と場所を獲得する。山形ドキュメンタリー・フィルムライブラリーのアーカイブ作品も活用。
- **【交流】** 自作の上映会や学校の授業を通して山形市民や蔵王温泉の小中学生、音楽・工芸・映像関係者らと交流し、農業体験したりする。滞在の印象を映像で捉え、世界に発信。
- **【深化】** 国際ドキュメンタリーの最前線で活躍する世界の講師陣と、日本の映像作家 5 名も山形に参集し、総勢 20 人ほどで 4 日間のワークショップを開催。
- 最終盤、蔵王と東京で**成果発表会**を行なう。東京では一般公開のイベントで、映画配給や配信、放送など業界のプロフェッショナルを招いて聞いてもらうことで、作品が完成した際の**日本公開を後押し**する。

### アーティスト・イン・レジデンスとは

- AIR は、アーティストを一定期間招聘し、滞在中の創作活動を支援することで、地域活性化や優れた芸術創造に貢献します。
- 日本では 1990 年代前半から関心が高まり、現在は全国で 50 カ所以上の AIR が実施されているそうです。
- 本プログラムは、ドキュメンタリー映画に特化した日本初の AIRになります。

### 山形とドキュメンタリー映画

- 2019 年に 30 周年を迎える山形国際ドキュメンタリー映画祭はアジアのドキュメンタリー作家の登竜門として世界に知られています。年間を通して地域と映像を結ぶさまざまな活動しています。
- 山形市では官民学・市民の手による映画の製作や上映が盛んです。
- 2017 年にはユネスコ構造都市ネットワークが山形市を「映画都市」と認定。今後映像文化が益々推進されることが期待されます。

## 参加者一覧

■ 8カ国から23名

■ 国内外の講師は7名

■ アジアから6名、日本から5名のドキュメンタリー制作者が参加

1	Heni Nugraheni	監督。山形は3回目。山寺の郵便配達に魅了。	インドネシア	10/24～11/19
2	Dian Herdiany	プロデューサー	インドネシア	10/24～11/19
3	Greg Dhipayana	編集	インドネシア	10/24～11/19
4	Nova Goh	監督。ボルネオ島を拠点とする華人作家。	マレーシア	10/24～11/19
5	Ryan Ong	脚本	マレーシア	10/24～11/19
6	Sook Kuan Tang	ダンサー。出演。	マレーシア	10/25～11/1
7	Mary Stephen	講師(映画編集)。香港出身。フランス芸術文化勲章受勲。	フランス	10/26～12/2
8	Tarun Bhartiya	講師(映像作家)。インド北東部から発信する気鋭の論客。	インド	10/26～10/29
9	想田和弘	講師(映画作家)。『選挙』などの「観察映画」と著作多数。	(ニューヨーク)	10/26～12/2
10	秦岳志	講師(映画編集)。原一男監督から若手まで多くの作家と組む。	(大阪)	10/26～10/29
11	鈴木治行	講師(作曲家)。『よみがえりのレシピ』ほか個性的な映画音楽。	(東京)	10/26～10/29
12	小田香	映像作家	(大阪)	10/26～10/29
13	坂上香	映像作家	(東京)	10/26～10/29
14	奥谷洋一郎	映像作家	(東京)	10/26～10/29
15	田中健太	映像作家	(東京)	10/26～10/29
16	青石太郎	映像作家	(東京)	10/26～10/29
17	Kyoung HUH	プサン国際映画祭	韓国	10/26～10/29
18	JuYoung RHEE	プサン国際映画祭	韓国	11/7～11/9
19	Bob Moore	プロデューサー	カナダ	11/7～11/9
20	Jane Yu	映画関係者	台湾	10/26～10/30
21	Hong Hyosook	映画関係者	韓国	10/24～10/30
22	高橋卓也	講師(プロデューサー)	山形	
23	小林静子	講師(プロデューサー)	(東京)	11/9～11/11

## 山形ドキュメンタリー道場 2018 スケジュール

10/24	水	東京 12:00→山形着 14:42(つばさ 137) アジア参加者 5 名到着 山形市役所文化振興課訪問、部長挨拶。蔵王へ
10/25	木	朝、タン・スックアン到着(空港から直行バス) 食材買い出し、地域探索 歓迎会
10/26	金	Creative Café 山寺探索 9:30~12:00 山形着 15:50(つばさ 139)ほかで日本参加者・講師到着
10/27	SAT	<< ワークショップ >> 松金屋アネックスにて
10/28	SUN	<< ワークショップ >> SANGORO にて
10/29	月	<< ワークショップ >> 松金屋アネックスにて 山形発 19:31(つばさ 158)で日本参加者・国内講師帰る
10/30		9:00~牧野で大豆の収穫、おにぎり作り、味噌汁と味噌を味わう会 午後、タン・スックアン山形空港行き(19:20 発フライト)
10/31		12:00~ ドキュメンタリー・フィルム・ライブラリー訪問 13:00~20:00 「1000 年刻みの日時計」上映 討論会
11/1		講師と作業
11/2		講師・帰国
11/3	SAT	交流活動
11/4	SUN	交流活動 「山形の山を知る」ハイキング(ゼルダ隊)
11/5		集中作業
11/6		集中作業
11/7		ボブ・ムアー(カナダ・プロデューサー)、リー・ジュヨン(プサン映画祭)参加
11/8		講師と作業
11/9		交流活動 YIDFF 金曜上映会 15:00~ 『赤道雨』、18:40~ 『デノクとガレン』
11/10	SAT	講師・小林静子(アズマックス)と交流活動
11/11	SUN	
11/12		蔵王第三小学校・中学校との交流
11/13		18:30~山形交響楽団@文翔館
11/14		集中作業
11/15		Creative Café 18:30~21:00(まなび館)
11/16	金	成果報告会@三五郎ロッジ
11/17	SAT	山形を発つ、東京へ
11/18	SUN	15:00~20:00 東京(シネマハウス大塚)で公開発表イベント
11/19		参加者全員帰国

